

日本銀行金融ネットワークシステム
メッセージフォーマット仕様書（コア機能・業務データ編）
変更箇所一覧

（対象案件等一覧）

① 差し替え対象仕様書	日本銀行金融ネットワークシステム メッセージフォーマット仕様書（コア機能・業務データ編）第1版
② 対象案件	ISO20022 電文のバージョン改訂にかかる対応
③ 版数	第1. 07版

（変更内容）

項番	変更箇所	変更内容	変更事由
1	本文 （I. 1. (1)）	以下のとおり変更。 ・「(以下、日銀ネット)」の文言を追加。	上記②（対象案件）に伴う変更
2	本文 （I. 2. (2)）	以下のとおり変更。 ・「ただし、上記の対象外とする電文も存在します。」の文言を削除。	上記②（対象案件）に伴う変更

項番	変更箇所	変更内容	変更事由
3	本文 (表 I. 3-1)	<p>以下のとおり変更。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用業務が「外国為替円決済制度関係事務 当座勘定取引」の利用する ISO メッセージ欄を 「pacs. 008. 001. 03 FIToFICustomerCreditTransferV03」から 「pacs. 008. 001. 08 FIToFICustomerCreditTransferV08」に変更。 ・利用業務が「外国為替円決済制度関係事務 当座勘定取引」の利用する ISO メッセージ欄を 「pacs. 009. 001. 03 FinancialInstitutionCreditTransferV03」から 「pacs. 009. 001. 08 FinancialInstitutionCreditTransferV08」に変更。 ・表の列タイトルを「ISO20022 の Message Definition Report」から「準拠する電文規格」に変更。 ・利用業務が「外国為替円決済制度関係事務 当座勘定取引」の準拠する電文規格欄を「Payments Clearing and Settlement - Maintenance 2012 Approved by the Payments SEG on 03 April 2012 Message Definition Report Edition June 2012」から 「CBPRPlus-pacs. 008. 001. 08_FIToFICustomerCreditTransfer CBPRPlus_SR2023 24 April 2023」および 「CBPRPlus-pacs. 009. 001. 08_COV_FinancialInstitutionCreditTransfer CBPRPlus_SR2023 24 April 2023」に変更。 	上記②（対象案件）に伴う変更

項番	変更箇所	変更内容	変更事由
4	本文 (I. 3. (2) ロ.)	<p>以下のとおり変更。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「すなわち MBB 単位で ISO 電文をみると、あるバージョンの ISO メッセージの MBB と一致することとなります。」の文言を削除。 ・「ただし、一部の ISO 電文では、MBB の最上位階層の Message Item が Extension (ISO メッセージにおいて自由入力可能なタグ) 等となっている MBB について、日銀ネット独自のメッセージ構造を定義することがあります。この場合、当該 MBB に対応する ISO メッセージのバージョンは存在しないこととなります。」の記載を「ただし、一部の MBB では、ISO メッセージを利用しない日銀ネット独自の項目を定義することがあります。この場合、当該項目に対応する ISO メッセージのバージョンは存在しないこととなります。」に変更。 ・「および④Cross-Border Payments and Reporting Plus (以下、CBPR+) ³から日本銀行が独自にスキーマ定義を変更した項目とその上位階層」の文言を追加し、脚注に「³ 国際送金において ISO20022 の規格を活用するための共通ガイドライン。」の文言を追加。 ・「ISO20022 の Message Definition Report (以下、MDR) および日本銀行が公表するスキーマを参照の上、送受信いただくことが可能です。」の記載を「ISO20022 の Message Definition Report (以下、MDR)、CBPR+および日本銀行が公表するスキーマを参照の上、送受信することが可能です。」に変更。 	上記②(対象案件)に伴う変更
5	本文 (I. 3. (2) ニ. (イ))	<p>以下のとおり変更。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「(MBB 単位では、Extension 等を除いて ISO メッセージのスキーマ上のデータ型定義と同じです)」の文言を削除。 	上記②(対象案件)に伴う変更
6	本文 (I. 3. (2) ニ. (ロ))	<p>以下のとおり変更。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「1 回目と 2 回目以降に各々の」の文言を削除。 	上記②(対象案件)に伴う変更

項番	変更箇所	変更内容	変更事由
7	別紙3 (Ⅱ. 2 メッセージ フォーマット はじめ に 1/4 ページ)	(電文送受信時の留意点) の記載について以下のとおり変更。 ・「および CBPR+」を追加。 ・「ISO20022 の Message Definition Report」を「準拠する電文規格」に修正。	上記②(対象案件)に伴う変更
8	別紙3 (Ⅱ. 2 メッセージ フォーマット はじめ に 3/4 ページ)	以下のとおり変更。 ・項番 10「Or」の説明欄に「なお、同一階層に 1 つしか入出力要素が存在しない場合も、choice 要素の子要素については「Or」を記載する。」を追加。	上記②(対象案件)に伴う変更

項番	変更箇所	変更内容	変更事由
9	別紙3 (Ⅱ. 2 メッセージ フォーマット はじめ に 4/4 ページ)	<p>以下のとおり変更。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・項番7「ISO-version」の説明欄を「複数バージョンの ISO メッセージで構成される電文については、各 MBB が属する ISO メッセージの version を記載(単一バージョンの ISO メッセージで構成される電文は「-」を記載)。ただし、一部の MBB では、ISO メッセージを利用しない日銀ネット独自の項目について「-」を記載。」に修正。 ・項番8「Index/(Ref)」の説明欄を「MDR に準拠する電文については、対応する ISO メッセージの Message Item の Index。括弧付の場合は End Point の Ref。ISO メッセージを利用しない日銀ネット独自の項目および CBPR+に準拠する電文については、「-」を記載。」に修正。 ・項番12「Message Item Type」の説明欄を「対応する ISO メッセージの Message Item の Message Item Type (物理データ型に相当)。日銀ネット独自の項目の場合、ISO メッセージを参考に付与。」に修正。 ・項番13「Or」の説明欄の「ISO20022 の MDR またはスキーマ参照」を「ISO20022 の MDR、CBPR+またはそれらのスキーマ参照」に修正。また「なお、同一階層に1つしか入出力要素が存在しない場合も、choice 要素の子要素については「Or」を記載する。」を追加。 ・項番16「備考」の説明欄の「・スキーマ上は繰返し設定(出力)可能であるが、日銀ネットのルール上は1回のみ設定(出力)する要素については、「1回のみ設定(出力)」と記載」を削除。また「例：繰返し1～6回目の項番 N<N：InstructionInformationの項番>はそれぞれ画面上の項目「INFORMATION1」～「INFORMATION6」に対応」に修正。 	上記②(対象案件)に伴う変更
10	別紙3 (Ⅱ. 2 メッセージ フォーマット 当座勘 定 213101)	<p>以下のとおり変更。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・メッセージのバージョンを 02 に修正。 ・ISO バージョンアップに伴う項目の修正。 	上記②(対象案件)に伴う変更

項番	変更箇所	変更内容	変更事由
1 1	別紙 3 (Ⅱ. 2 メッセージ フォーマット 当座勘 定 213102)	以下のとおり変更。 ・メッセージのバージョンを 02 に修正。 ・ISO バージョンアップに伴う項目の修正。	上記②(対 象案件)に 伴う変更
1 2	別紙 3 (Ⅱ. 2 メッセージ フォーマット 当座勘 定 2116-00100)	以下のとおり変更。 ・メッセージのバージョンを 02 に修正。 ・ISO バージョンアップに伴う項目の修正。	上記②(対 象案件)に 伴う変更
1 3	別紙 3 (Ⅱ. 2 メッセージ フォーマット 当座勘 定 2116-00300)	以下のとおり変更。 ・メッセージのバージョンを 02 に修正。 ・ISO バージョンアップに伴う項目の修正。	上記②(対 象案件)に 伴う変更
1 4	別紙 3 (Ⅱ. 2 メッセージ フォーマット 当座勘 定 2330-00100)	以下のとおり変更。 ・メッセージのバージョンを 02 に修正。 ・ISO バージョンアップに伴う項目の修正。	上記②(対 象案件)に 伴う変更
1 5	別紙 3 (Ⅱ. 2 メッセージ フォーマット 当座勘 定 2330-00300)	以下のとおり変更。 ・メッセージのバージョンを 02 に修正。 ・ISO バージョンアップに伴う項目の修正。	上記②(対 象案件)に 伴う変更
1 6	別紙 3 (Ⅱ. 2 メッセージ フォーマット 外国為 替円決済 273101)	以下のとおり変更。 ・メッセージのバージョンを 02 に修正。 ・ISO バージョンアップに伴う項目の修正。	上記②(対 象案件)に 伴う変更
1 7	別紙 3 (Ⅱ. 2 メッセージ フォーマット 外国為 替円決済 273102)	以下のとおり変更。 ・メッセージのバージョンを 02 に修正。 ・ISO バージョンアップに伴う項目の修正。	上記②(対 象案件)に 伴う変更
1 8	別紙 3 (Ⅱ. 2 メッセージ フォーマット 外国為 替円決済 273201)	以下のとおり変更。 ・メッセージのバージョンを 02 に修正。 ・ISO バージョンアップに伴う項目の修正。	上記②(対 象案件)に 伴う変更
1 9	別紙 3 (Ⅱ. 2 メッセージ フォーマット 外国為 替円決済 273202)	以下のとおり変更。 ・メッセージのバージョンを 02 に修正。 ・ISO バージョンアップに伴う項目の修正。	上記②(対 象案件)に 伴う変更

項番	変更箇所	変更内容	変更事由
2 0	別紙 3 (Ⅱ. 2 メッセージ フォーマット 外国為 替円決済 2711-00100)	以下のとおり変更。 ・メッセージのバージョンを 02 に修正。 ・ISO バージョンアップに伴う項目の修正。	上記②(対 象案件)に 伴う変更
2 1	別紙 3 (Ⅱ. 2 メッセージ フォーマット 外国為 替円決済 2711-00200)	以下のとおり変更。 ・メッセージのバージョンを 02 に修正。 ・ISO バージョンアップに伴う項目の修正。	上記②(対 象案件)に 伴う変更
2 2	別紙 3 (Ⅱ. 2 メッセージ フォーマット 外国為 替円決済 2711-00300)	以下のとおり変更。 ・メッセージのバージョンを 02 に修正。 ・ISO バージョンアップに伴う項目の修正。	上記②(対 象案件)に 伴う変更
2 3	別紙 3 (Ⅱ. 2 メッセージ フォーマット 外国為 替円決済 2711-00400)	以下のとおり変更。 ・メッセージのバージョンを 02 に修正。 ・ISO バージョンアップに伴う項目の修正。	上記②(対 象案件)に 伴う変更
2 4	別紙 3 (Ⅱ. 2 メッセージ フォーマット 外国為 替円決済 2711-00500)	以下のとおり変更。 ・メッセージのバージョンを 02 に修正。 ・ISO バージョンアップに伴う項目の修正。	上記②(対 象案件)に 伴う変更
2 5	別紙 3 (Ⅱ. 2 メッセージ フォーマット 外国為 替円決済 2711-00600)	以下のとおり変更。 ・メッセージのバージョンを 02 に修正。 ・ISO バージョンアップに伴う項目の修正。	上記②(対 象案件)に 伴う変更
2 6	別紙 3 (Ⅱ. 2 メッセージ フォーマット 外国為 替円決済 2712-00100)	以下のとおり変更。 ・メッセージのバージョンを 02 に修正。 ・ISO バージョンアップに伴う項目の修正。	上記②(対 象案件)に 伴う変更
2 7	別紙 3 (Ⅱ. 2 メッセージ フォーマット 外国為 替円決済 2712-00300)	以下のとおり変更。 ・メッセージのバージョンを 02 に修正。 ・ISO バージョンアップに伴う項目の修正。	上記②(対 象案件)に 伴う変更
2 8	別紙 3 (Ⅱ. 2 メッセージ フォーマット 外国為 替円決済 2712-00400)	以下のとおり変更。 ・メッセージのバージョンを 02 に修正。 ・ISO バージョンアップに伴う項目の修正。	上記②(対 象案件)に 伴う変更

項番	変更箇所	変更内容	変更事由
29	別紙3 (Ⅱ. 2 メッセージ フォーマット 外国為 替円決済 2712-00500)	以下のとおり変更。 ・メッセージのバージョンを 02 に修正。 ・ISO バージョンアップに伴う項目の修正。	上記②(対 象案件)に 伴う変更
30	別紙3 (Ⅱ. 2 メッセージ フォーマット 外国為 替円決済 2712-00600)	以下のとおり変更。 ・メッセージのバージョンを 02 に修正。 ・ISO バージョンアップに伴う項目の修正。	上記②(対 象案件)に 伴う変更
31	別紙3 (Ⅱ. 2 メッセージ フォーマット 外国為 替円決済 2712-00700)	以下のとおり変更。 ・メッセージのバージョンを 02 に修正。 ・ISO バージョンアップに伴う項目の修正。	上記②(対 象案件)に 伴う変更
32	別紙3 (Ⅱ. 2 メッセージ フォーマット 外国為 替円決済 2712-00800)	以下のとおり変更。 ・メッセージのバージョンを 02 に修正。 ・ISO バージョンアップに伴う項目の修正。	上記②(対 象案件)に 伴う変更
33	別紙3 (Ⅱ. 2 メッセージ フォーマット 外国為 替円決済 2712-01000)	以下のとおり変更。 ・メッセージのバージョンを 02 に修正。 ・ISO バージョンアップに伴う項目の修正。	上記②(対 象案件)に 伴う変更
34	別紙3 (Ⅱ. 2 メッセージ フォーマット 外国為 替円決済 2712-01100)	以下のとおり変更。 ・メッセージのバージョンを 02 に修正。 ・ISO バージョンアップに伴う項目の修正。	上記②(対 象案件)に 伴う変更
35	別紙3 (Ⅱ. 2 メッセージ フォーマット 外国為 替円決済 2712-01200)	以下のとおり変更。 ・メッセージのバージョンを 02 に修正。 ・ISO バージョンアップに伴う項目の修正。	上記②(対 象案件)に 伴う変更
36	別紙10 (Ⅰ. 3. (2) ISO のバージョン改訂)	以下のとおり変更。 ・枠内に「(※) 事例は対応を説明するためのもの であり、実際のメッセージフォーマットとは異なる」 の文言を追加。	上記②(対 象案件)に 伴う変更

項番	変更箇所	変更内容	変更事由
3 7	スキーマ (業務データスキーマ (上り))	以下のスキーマを変更。 <ul style="list-style-type: none"> • i213101. xsd • i213102. xsd • i273101. xsd • i273102. xsd • i273201. xsd • i273202. xsd 	上記②(対象案件)に伴う変更
3 8	スキーマ (業務データスキーマ (下り))	以下のスキーマを変更。 <ul style="list-style-type: none"> • o210011. xsd • o210013. xsd • o230001. xsd • o230003. xsd • o270001. xsd • o270002. xsd • o270003. xsd • o270004. xsd • o270005. xsd • o270006. xsd • o270007. xsd • o270008. xsd • o270009. xsd • o270010. xsd • o270011. xsd • o270012. xsd • o270013. xsd • o270014. xsd • o270015. xsd • o270016. xsd 	上記②(対象案件)に伴う変更